



Kiwaniis®

H I R O S H I M A

13F, RIHGA ROYAL HOTEL HIROSHIMA 6-78 MOTOMACHI NAKA-KU HIROSHIMA, 730-0011 JAPAN
Tel 082-227-5315 Fax 082-223-0756 E-mail:hiroshima@japankiwanis.or.jp

第1199回例会 クラブキャッチコピー最終選考

日 時 : 令和5年1月26日 (木) 12:30~13:30
場 所 : リーガロイヤルホテル広島 3階 音戸の間
出席者 : 37名

- 上田会長のゴングで開会
- キワニス憲章朗読 松村広報副委員長
- 1月誕生会員の紹介
三谷 城
- 事務局報告
 - 1. 次回例会について
 - ・ 日 時 : 2月9日 (木) 12:30~13:30
 - ・ 場 所 : リーガロイヤルホテル広島 3階 宮島の間
 - ・ 講 師 : 山本 晴樹(やまとはるき)会員 (洋伸建設株式会社 代表取締役社長)
 - ・ 演 題 : みなとづくりを身近に!
 - 2. 小澤通宏会員の退会について

小澤通宏 (おざわ みちひろ・元マツダ株式会社、元株式会社マツダレンタリース) 会員が先月末を以って退会されました。小澤様は 1984 年に当クラブに入会以来 38 年間に渡り事務局長や副会長など当クラブ役員を歴任、またキワニス日本財団の評議員も務めらるなど、キワニスに大いに貢献して来られました。体調を崩され昨年度からクラブを休会されていましたが、例会に出席できるところまで回復しないということで、この度退会を決意されました。誠に残念です。会員のみなさま方によりしくお伝えくださいますことでした。
- 1月誕生会員エピソード
 - 三谷会員 (三谷材木店)** …83 回目の誕生日を迎えました。この「年齢(とし)」になると新しい年にあまり多くの期待はいたしません。
 - ・ まずコロナが一日も早く終息すること
 - ・ 政治では広島出身の総理大臣が蛮勇(ばんゆう)をふるって既存体制をうちくたくこと

- ・ スポーツでは①サンフレッチェ ②ドラゴンフライズ ③カープの優勝！！
期待が大きすぎるでしょうか？

城会員（安芸法律事務所）… 誕生日を祝っていただきありがとうございます。

1月21日で43歳となりました。昨年は後厄の年であり、網膜に穴があく網膜裂孔（もうまくれっこう）という病気と新型コロナにかかってしまいました。目に疲れは残りやすくなったように思いますが、厄がその程度で済んでよかったと思うようにします。

私事ではありますが、今年の1月よりこれまで弁護士登録以来12年勤務した山下江法律事務所を退所し、独立させていただくことになりました。先の見えない時代で不安に思うことも多いのですが、今年の干支である癸卯（みづのと）には「これからの成長や飛躍のために力をため準備し育ててきたことが十分に実り芽吹き始める年」という意味もあるようです。初心に立ち返り頑張っていこうと思いますので、皆様には今後ともご指導いただきますようお願い申し上げます。

○ クラブキャッチコピー最終選考

- キャッチコピー作成の目的：クラブの活動や趣旨を外部にわかりやすく伝えるため

- 経緯

2022年10月 本プロジェクトの担当を執行役員会にすることを決定

会員のみなさまに広くご提案いただきながらキャッチコピー決定に向けて進めることに方針決定

2022年11月4～24日

会員にキャッチコピー作成目的と選考方法および最終選考の日程を案内して同時にコピー案を募集、28個のコピー案が挙がる

2022年12月22日～2023年1月12日

休会会員を除く68名の会員による予選投票（記名）を実施、予選上位の2案を最終候補に決定

2023年1月26日 例会出席会員による無記名投票でクラブキャッチコピーを決定

- 最終候補案の趣旨説明

「明るい未来を子供のために」（発案者：佐藤 均 副会長）

現在73歳の方が約200万人ですが、2022年に生まれた赤ちゃんは80万人をきったとの報道がありましたが、コロナ感染の影響もあり予想以上に少子高齢化に拍車がかかっています。この現状から岸田総理は異次元の少子化対策を打ち出すとしています。確かに少子化対策は喫緊の課題であります。

高齢者を支える人口が減少するから、生産年齢人口が減少するので経済が大変になると言われています。確かにそのとおりだと思いますが、もう一つ忘れていけないのは、生まれてくる子供たちにとって幸せに暮らせる社会、生まれてきてよかったと思える社

会にしていくことです。

そこで広島キワニスクラブは、将来を託す子供たちのために、生まれてきてよかったと思える社会、希望を持って生きていける社会を地道に築いていく活動を推進していくのだという趣旨です。

「平和と幸福を 子供達に」（発案者：坂本 和博 財務担当）

「平和」は、人類最初の被爆地「ヒロシマ」の願いです。

「幸福」は、健康・文化・生活・教育・仕事などが要素として考えられ、「物質的価値より、人道的、精神的価値を重く見る」などキワニスの目的に通じます。

現在、ロシアのウクライナ侵攻や防衛費の増額など「平和」が危ぶまれ、「今だけ、自分だけ、金だけ」がまん延する中、広島キワニスは、しっかりと「平和」と「幸福」を次世代の「子供達に」引き継がなければならないという思いを表現しました。

● クラブキャッチコピー決定

投票の結果、「明るい未来を子供のために」が23票、「平和と幸福を 子供達に」が14票となり、「明るい未来を子供のために」が当クラブキャッチコピーに決定した
キャッチコピーは当クラブの便せんや封筒類、H.P、会員名簿など発行物に順次掲載する予定

○ 佐藤 均 副会長 あいさつ

○ 上田 みどり 会長 あいさつ、閉会のゴング

○ 委員会

青少年教育委員会 13:35~14:50 広島キワニスクラブ事務局